

は じ め に

台東区の財政状況は、急激な景気悪化の影響により主要な財源である特別区交付金や特別区税が大幅に減収になる一方で、生活保護費の増加、進展する少子・高齢化への対応、区有施設の維持・保全など、増大する様ざまな財政需要を抱えており、今後も厳しい状況が続くと考えております。

平成21年度予算執行にあたっては、区財政が厳しさを増す中で、「にぎわい いきいき したまち台東」の実現に向け、事務事業の効果的・効率的な執行に努めてまいりました。

今後も事務事業を見直し、経費の縮減への取り組みを強化するとともに、区が責任と役割を着実に果たしていくための中長期的な視点に立った財政運営を行い、より強固で柔軟な財政基盤の構築を図ってまいります。

本書は、平成21年度の決算状況を次の構成でお示ししています。

第1部は、総務省の地方財政状況調査（決算統計）に基づき、特別区税・特別区交付金、区債・基金、性質別歳出決算額、義務的経費やその他の経費などについて、過去10年間の変化や他区との比較などとともに掲載しています。

なお、本区における性質別歳出決算額の特徴をさらに明確にするため、新たに扶助費の区分ごとの推移について、23区との比較を行いました。

第2部は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく健全化判断比率について掲載しています。

第3部は、発生主義・複式簿記の考え方を導入した、貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書からなる普通会計財務4表及び連結財務4表、第4部は、事務事業別コスト計算一覧を掲載しています。

この「台東区財政の現況」が、健全な財政運営を積極的に推進するための基礎資料として、また、区の財政状況をご理解いただくための参考として、広くご活用いただければ幸いです。